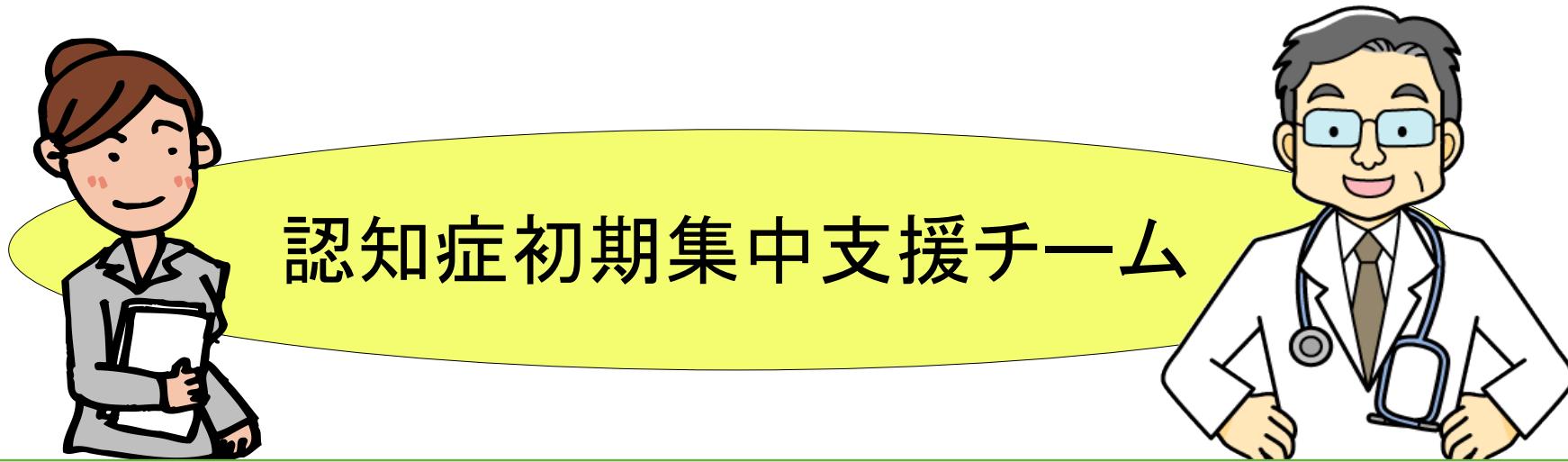


認知症の事でお困りの方へ

認知症初期集中支援チームのご紹介



チーム員

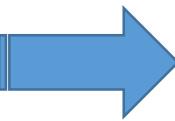
医療・介護職2名
高萩市高齢福祉課職員



認知症サポート医1名

問合せ先
高萩市健康福祉部高齢福祉課
地域包括支援グループ
高萩市春日町3-10（総合福祉センター内）
TEL 0293-22-0080 FAX 0293-22-0700

詳しくは裏面をご覧ください。



初期集中支援チームは、ご本人やご家族の困りごと・心配ごとを必要な医療・介護サービスにつなげる支援を行います。(概ね6か月以内)

初期集中支援チームって どんなことをするの？

ご本人やご家族に対して、医療サービスや介護サービスを紹介したりするために、チーム員が自宅に訪問します。概ね6か月以内の間、認知症サポート医とチーム員、かかりつけ医等が連携しながら関わっていきます。

「初期」は、最初の関わりの支援という意味で、「集中」は概ね6か月以内にサービスにつながるよう目指して支援します。



対象となる人は？

40歳以上の自宅で生活している認知症の人や認知症が疑われる人で、

- ◎認知症の診断を受けていない人や治療を中断している人
- ◎医療・介護サービスを受けていない人
- ◎医療・介護サービスを利用しても症状が悪化して対応に悩んでいる人などが対象となります。



どうして「早めの対応」が必要なの？

認知症が悪化してしまうと、自宅で暮らすのが難しくなってしまいます。

早期診断・早期治療のメリット

- 1 症状の改善も期待できる
- 2 進行を遅らせることができる
- 3 事前に認知症に向き合う準備ができる

症状が軽いうちに本人と家族が話し合い、今後の治療方針を決めたり、利用できる制度やサービスを調べたり、認知症のことを知ることで対応の心構えを整えることができます。

問合せ先 高萩市高齢福祉課
地域包括支援グループ
0293-22-0080

相談から支援までの流れ

地域包括支援センターに相談



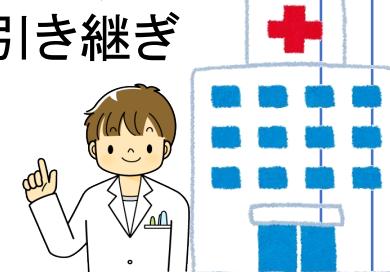
家庭訪問



チーム員会議の開催 支援の実施



医療やケアマネジャーへの引き継ぎ



状況確認
(モニタリング)

